

パソコン接続ガイド

耐衝撃ポータブルハードディスク
HDPD-UTDシリーズ

Macで使う場合

Macで使う場合、本製品をMac専用形式でフォーマットする必要があります。

※本製品はNTFSフォーマット済みです。

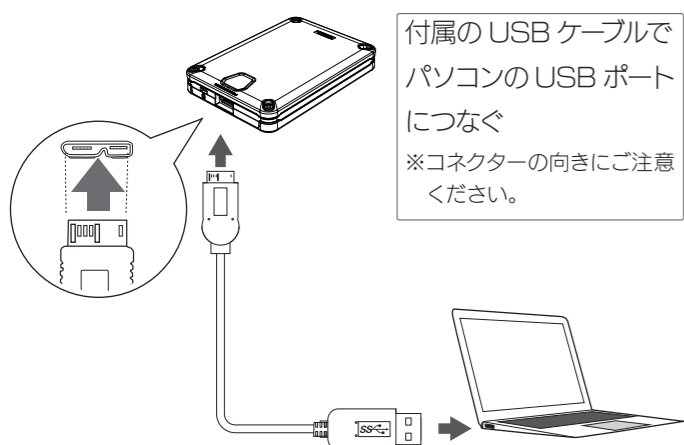
Macでの使用方法は、本紙裏面をご覧ください。

Windowsパソコンで使う場合

Windowsパソコンの場合、本製品をUSBポートにつないでそのまま使用できます。

※本製品はNTFSフォーマット済みです。本製品をフォーマットする場合は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

つなぐ



本製品のA面、B面にご注意ください

パソコンの電源を入れる前（本製品を接続する前）に、本製品のA面/B面にご注意ください。

添付ソフトウェア「Acronis True Image Personal 2016」をインストールする場合のみ、B面にしてください。

（上図のようにランプのあるほうを上にとすると、A面になります。）A面/B面（G-SELECTOR機能）については、【必ずお読みください】をご覧ください。

Windowsパソコンで使う場合（つづき）

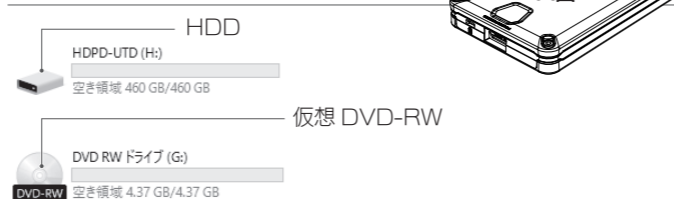
確認する

下のようなアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

※ドライブ文字は、お使いのパソコンにより異なります。

本製品の向きが…

A面の場合（仮想DVD-RW）



HDDとして使用する他に、本製品の一部を仮想DVD-RWメディアとして認識します。

通常のDVD-RWと同様にデータの書き込みや保存したアプリの起動などができます。

データの書き込みは、Windows標準のライティング機能でできます。

本製品の向きが…

B面の場合（仮想CD-ROM）



HDDとして使用する他に、本製品の一部を仮想CD-ROMとして認識します。

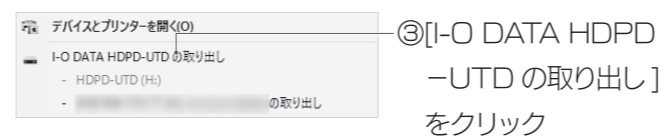
CD-ROM内に収録されている「Acronis True Image Personal 2016」をインストールできます。

アイコンが表示されない場合

右の【よくあるご質問】をご覧ください。

起動中に取り外す場合

画面右下タスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリック後、画面の指示にしたがって本製品を取り外します。



※HDD、仮想CD-ROM（仮想DVD-RW）のどちらか一方のみを取り外すことはできません。両方とも取り外されます。

本製品を取り外す際は…

コネクタを持って抜いてください。
ケーブル部分を引っ張ると、故障の原因になります。

バックアップアプリ
Acronis True Image Personal 2016

Acronis True Image Personal 2016は、重要なデータを保護し、障害が発生した際に迅速に復旧するアプリです。

Acronis True Image Personal 2016のインストール方法や使用方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。

画面で見るマニュアルの見かた

本製品の詳しい使用方法は、【画面で見るマニュアル】をご確認ください。

【画面で見るマニュアル】は、本製品の仮想CD-ROM（B面）に保存されています。

また、以下の弊社ホームページからもご覧いただけます。
本製品や箱に記載されている型番で検索してください。

<http://www.iodata.jp/lib/>

よくあるご質問

MacとWindowsで共用したい

本製品をexFATまたはFAT32でフォーマットしなおしてください。フォーマットは、Windows専用ダウンロードソフト「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」でおこないます。方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

本製品のアイコンがない（正常に認識されない）

- ・いったん取り外し、再度接続しなおしてご確認ください。
- ・接続するUSBポートを変えてご確認ください。USBハブに接続している場合は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。
- ・Mac専用フォーマットの場合、Windows上でアイコンが表示されません。Windowsで使う場合は、フォーマットし直す必要があります。（フォーマットすると、データはすべて消去されます。）
- ・A面/B面を切り替える場合は、いったん本製品を取り外してから、目的の面を上にして再接続してください。

仮想CD-ROMや仮想DVD-RWにアクセスすると、「メディアを挿入してください」と表示される

いったん本製品を取り外し、再接続してください。（【起動中に取り外す場合】参照）

「取り外しできません」と表示された

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外してください。それでも取り外せない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された

[はい][続行] ボタンをクリックしてください。

フォーマットし直しても正常に認識されない

Windowsの右クリックからフォーマットしても正常に認識されない場合があります。必ず「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」でフォーマットしてください。方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

動作が不安定

パソコンのUSBポートの電源供給能力が低く、動作が安定しない場合や、電源コンセントに接続していないUSBハブ（モニターやキーボードにあるUSBポートを含む）に接続する場合は、別売の弊社製ACアダプター（USB-ACADP5）を使用してください。※USB-ACADP5を使用していて、認識されなくなったときは、ACアダプターを電源コンセントから抜き挿ししてください。

別売のACアダプター

弊社Webサイト内で[USB-ACADP5]と検索してください。
<http://www.iodata.jp/>

データのコピー方法が知りたい

通常の内蔵ハードディスクと同様にコピーできます。コピーの例については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

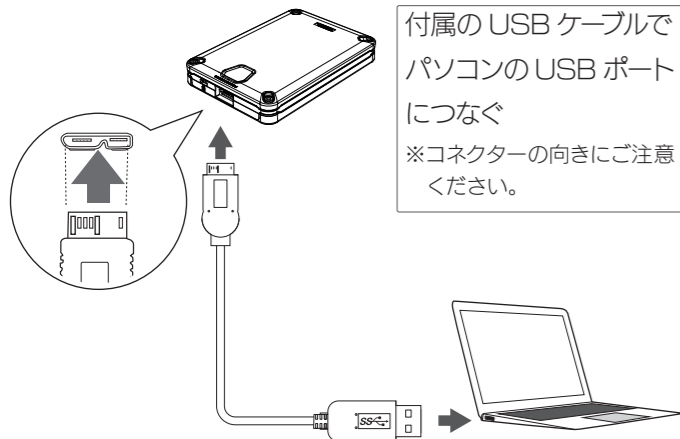
Macで使う場合

Macで使う場合は、フォーマットが必要です

本製品を Mac に接続した後に、Mac 専用形式でフォーマットしてください。

フォーマット方法は【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

つなぐ



Time Machine機能画面が表示された場合

本製品をつなぐと、Mac の仕様で Time Machine 機能の画面が表示されることがあります。
[消去] をクリックすると、本製品のフォーマットがはじまりますので、誤ってデータを消去しないようご注意ください。
本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。故障や万が一に備えて定期的にバックアップをお取りください。
※Time Machine 機能については、Apple 社ホームページをご覧ください。

本製品のA面、B面にご注意ください

パソコンの電源を入れる前（本製品を接続する前）に、本製品のA面/B面にご注意ください。
Macでは、「Acronis True Image Personal 2016」をインストールできませんので、A面にしてください。
（上図のようにランプのあるほうを上にする、と、A面になります。）
A面/B面（G-SELECTOR機能）については、【必ずお読みください】をご覧ください。

フォーマットする

Mac 専用の形式でフォーマットし直します。
フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

データはすべて消去されます

- フォーマットするとデータはすべて消去されます。事前に必要なデータを別のメディアにバックアップしてください。
- 誤消去を防ぐため、他の USB 機器はできるだけ取り外しておくことを強くおすすめします。

確認する

下のようなアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。
※本製品の名前は、フォーマット時に入力した名前になります。

本製品の向きが…

A面の場合（仮想 DVD-RW）



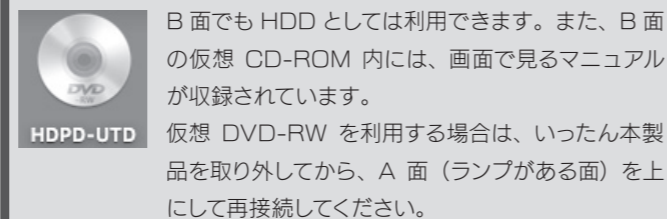
HDDとして使用する他に、本製品の一部を仮想 DVD-RW メディアとして認識します。
通常の DVD-RW ドライブと同様にデータを書き込むことができます。データの書き込みは、Mac の標準のライティングでできます。

「空のDVDがセットされました。」と表示された場合



[Finder を開く] を選び、[この動作をデフォルトにする] にチェックをつけて、[OK] をクリックしてください。
これで、仮想 DVD-RW に書き込み可能の状態になります。

以下のアイコンの場合は、B面で接続されています



アイコンが表示されない場合

右の【よくあるご質問】をご覧ください。

起動中に取り外す場合

本製品のアイコンをごみ箱に捨てた後、画面表示を確認し、本製品を取り外します。
※本製品の名前は、フォーマット時に入力した名前です。
※[ファイル]メニューの[“xxx”を取り外す]をクリックして取り外すこともできます。(xxx はフォーマット時に設定した名前)



本製品を取り外す際

コネクタを持って抜いてください。
ケーブル部分を引っ張ると、故障の原因になります。

画面で見るマニュアルの見かた

本製品の詳しい使用方法は、【画面で見るマニュアル】をご確認ください。
【画面で見るマニュアル】は、本製品の仮想 CD-ROM (B 面) に保存されています。
また、以下の弊社ホームページからもご覧いただけます。
本製品や箱に記載されている型番で検索してください。
<http://www.iodata.jp/lib/>

よくあるご質問

Mac と Windows で共用したい

本製品を exFAT または FAT32 でフォーマットしなおしてください。フォーマットは、Windows 専用ダウンロードソフト「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」でおこないます。方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

本製品のアイコンがない（正常に認識されない）

- ・いったん取り外し、再度接続しなおしてご確認ください。
- ・接続する USB ポートを変えてご確認ください。USB ハブに接続している場合は、パソコン本体の USB ポートに接続してください。
- ・A 面 / B 面を切り替える場合は、いったん本製品を取り外してから、目的の面を上にして再接続してください。
- ・以下の設定をご確認ください。
 - ①[Finder] の [環境設定] をクリック
 - ②デスクトップに表示する項目で、[外部ディスク]、[CD、DVD...] にチェックをつける
- ・仮想 CD-ROM、仮想 DVD-RW のアイコンがない場合は、メディア取り出し（イジェクト）されている場合があります。メディアのみ再挿入することはできませんので、いったん本製品を取り外し、再接続してください。（【起動中に取り外す場合】参照）

「取り外しできません」と表示された

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外してください。それでも取り外せない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

動作が不安定

パソコンの USB ポートの電源供給能力が低く、動作が安定しない場合や、電源コンセントに接続していない USB ハブ（モニターやキーボードにある USB ポートを含む）に接続する場合は、別売の弊社製 AC アダプター (USB-ACADP5) を使用してください。
※USB-ACADP5 を使用して、認識されなくなったときは、AC アダプターを電源コンセントから抜き差ししてください。

別売のACアダプター

弊社 Web サイト内で [USB-ACADP5] と検索してください。
<http://www.iodata.jp/>

データのコピー方法が知りたい

通常の内蔵ハードディスクと同様にコピーできます。
コピーの例については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。